

## 第 58 回東海公衆衛生学会学術大会プログラム

会 期 平成 24 年 7 月 21 日 (土) 10 : 00 ~ 16 : 20  
会 場 三重県立看護大学 (三重県津市夢が丘 1 丁目 1 番地 1)  
学 術 大会長 村本淳子 (三重県立看護大学 学長)  
メインテーマ 「災害を機に、共に考えるこれからの公衆衛生活動 in 東海」

9:30~ 受 付 (講義棟 1 階)

10:00~10:10 開会式 (大講義室)

10:15~11:25 一般演題発表

○口演発表 (大講義室、中講義室 1・2・3・4、講義室 1) 39 演題  
○示説発表 (多目的講義室) 24 演題

11:30~12:20 評議員会 (大会議室)

12:30~12:50 総会 (中講義室 1)

13:00~14:00 特別講演・公開講座 (講堂)

テーマ 「東日本大震災後の福島における県民健康管理調査の現状と今後」  
座長 毛利 一平 (三重大学大学院 医学研究科 公衆衛生・産業医学分野 准教授)  
講師 安村 誠司 (福島県立医科大学 公衆衛生学講座 教授)

14:15~16:15 シンポジウム (大講義室)

テーマ: 「自然災害を機に活動を振り返ってー健康を守るために必要なネットワークー」  
座長: 名古屋大学大学院医学系研究科教授 濱嶋 信之  
三重県立看護大学学長 村本 淳子  
シンポジスト:

星野 郁子 (三重県健康福祉部医療対策局健康づくり課 副参事兼副課長 保健師)  
紀伊半島大水害からの学び~これからの健康づくり活動への提案~  
岩井 慶次 (地域防災ネット中部 恵那市防災研究会 防災士)  
地域住民の立場で考える災害に備えた防災協働社会づくり  
日高 橘子 (名古屋市緑保健所 保健予防課長 保健師)  
東日本大震災の長期派遣に赴いて  
岩佐 智生 (愛知県健康福祉部医務国保課 課長 現災害医療担当 事務職)  
災害医療に関する現状と課題  
竹内 浩視 (静岡県中部健康福祉センター医監兼中部保健所長 医師)  
東海地震に備えて、静岡県の取り組みとこれから

16:20~ 閉会式 (大講義室)

## 学術集会に参加される皆様へ

### ○参加者の方へ

- (1)受付は講義棟 1 階大講義室前にて、9 時 30 分より行います。
- (2)参加者の方は、受付で参加費をお支払いください。  
**参加費は、会員：1,000 円 非会員：2,000 円 学生：500 円です。**
- (3)非会員で今回入会される方は、あらかじめ入会手続きを済ませた後、参加費をお支払いください。
- (4)会場内では参加者用ネームプレートを着用ください。
- (5)昼食は、本学食堂で 500 円定食を準備しております。会場周辺にはコンビニエンスストアやお食事ができる店が一切ございません。
- (6)会場駐車場もご利用できますが、台数に限りがございます。
- (7)本学術大会は、**日本公衆衛生学会認定専門家「地方公衆衛生学会」に申請、登録しております**ので、参加者には 15 ポイント加算されます。
- (8)津駅西口より会場まで、臨時バスを往路(津駅西口臨時バス乗り場)9:15 分発と復路(看護大学前バス停)16:30 分発を用意いたしますのでご利用ください。
- (9)会場内は全面禁煙となっておりますのでご了承ください。

### ○座長の方へ

- (1)受付(講義棟1階大講義室前)で座長の受付を行います。  
担当する**演題発表時間の 20 分前**までにお済ませください。
- (2)各会場において、適宜進行をお願いいたします。  
演題の発表時間は、口演・示説ともに 1 題 10 分(発表 7 分、質疑 3 分)を厳守してください。

### ○口演発表の方へ

- (1)受付(講義棟1階大講義室前)で口演発表者の受付を行います。  
**受付終了後、9時45分までに各発表会場に発表時使用データ(Microsoft Power Point 2010)を持参ください。**
- (2)発表者席を各会場の前部に設けます。  
前演者の発表が始まりましたら、次発表者席への移動をお願いいたします。
- (3)進行は座長の指示に従ってください。  
**発表時間は1題 10 分(発表 7 分、質疑 3 分)です。**時間厳守をお願いいたします。  
なお、発表は 6 分で 1 鈴、7 分で 2 鈴が鳴ります。
- (4)追加・訂正資料がある場合は、各自、当日会場までご持参ください。各発表会場で配布できます。

### ○示説発表の方へ

- (1)受付(講義棟1階大講義室前)で示説発表者の受付を行います。
- (2)受付終了後、10時までに指定のポスター掲示箇所(縦150cm×横85cm)に各自資料の掲示をお願いいたします。発表ボード左上部に演題番号を掲示します。  
資料掲示用のテープ等は用意いたします。
- (3)発表される際は、座長の指示に従ってください。  
**発表時間は1題10分(発表7分、質疑3分)です。**時間厳守をお願いいたします。
- (4)掲示物は16時30分までに撤去してください。撤去し終わっていないものについては、事務局で処分させていただきますのでご承知おきください。

### ○総会参加の方へ

- (1)東海公衆衛生学会総会は、12時30分から開催いたします。
- (2)会場は、中講義室1(講義棟1階)にて行います。
- (3)総会議事につきましては、会員状況、第58回学術大会概要、平成23年度事業報告等を行います。

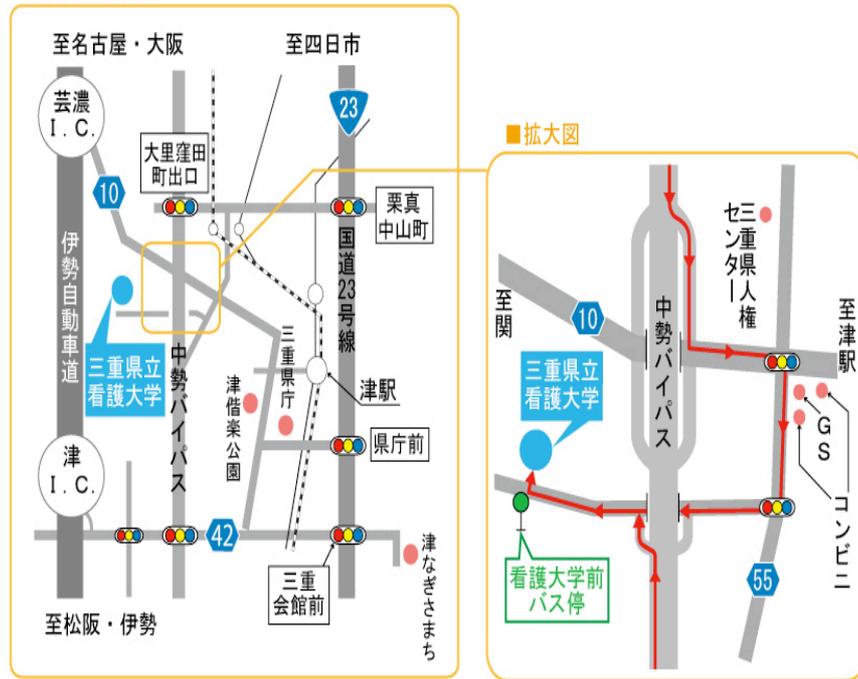
### ○評議員の皆様へ

- (1)受付(講義棟1階大講義室前)で評議員会の受付を行います。
- (2)評議員会は、11時30分から開催いたします。開会の5分前にお集まりください。
- (3)会場は、大会議室(管理棟2階)で行います。

## 三重県立看護大学までのアクセス案内

### ■アクセスマップ

#### ●お車でお越しの方



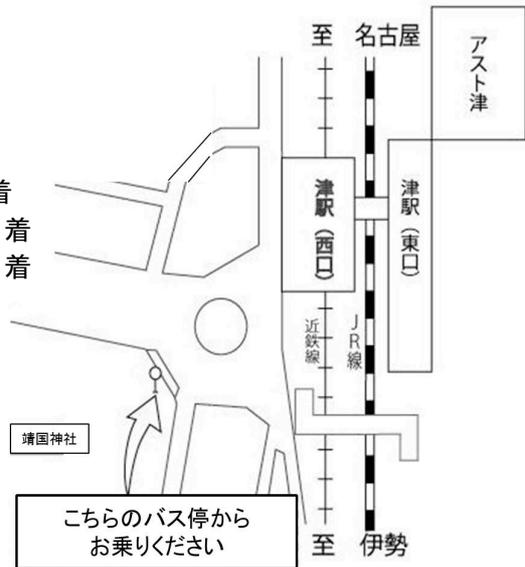
#### ●公共交通機関でお越しの方

##### 名古屋方面からのアクセス

- ① 近鉄名古屋駅 7:31 発(鳥羽行急行) 8:32 津駅西口着
- ② 近鉄名古屋駅 7:41 発(松阪行急行) 8:48 津駅西口着
- ③ JR名古屋駅 7:49 発(鳥羽行快速みえ) 8:41 津駅東口着
- ④ 近鉄名古屋駅 7:50 発(宇治山田行特急) 8:39 津駅西口着
- ⑤ 近鉄名古屋駅 8:00 発(大阪難波行特急) 8:44 津駅西口着
- ⑥ 近鉄名古屋駅 8:10 発(賢島行特急) 8:59 津駅西口着

##### 津駅から会場までのアクセス

- ①「津駅西口」出口から、「津駅」西口バスのりば「1番」から三重交通バスで「夢が丘団地」行き「看護大学前」バス停下車 徒歩1分(運賃は片道250円)



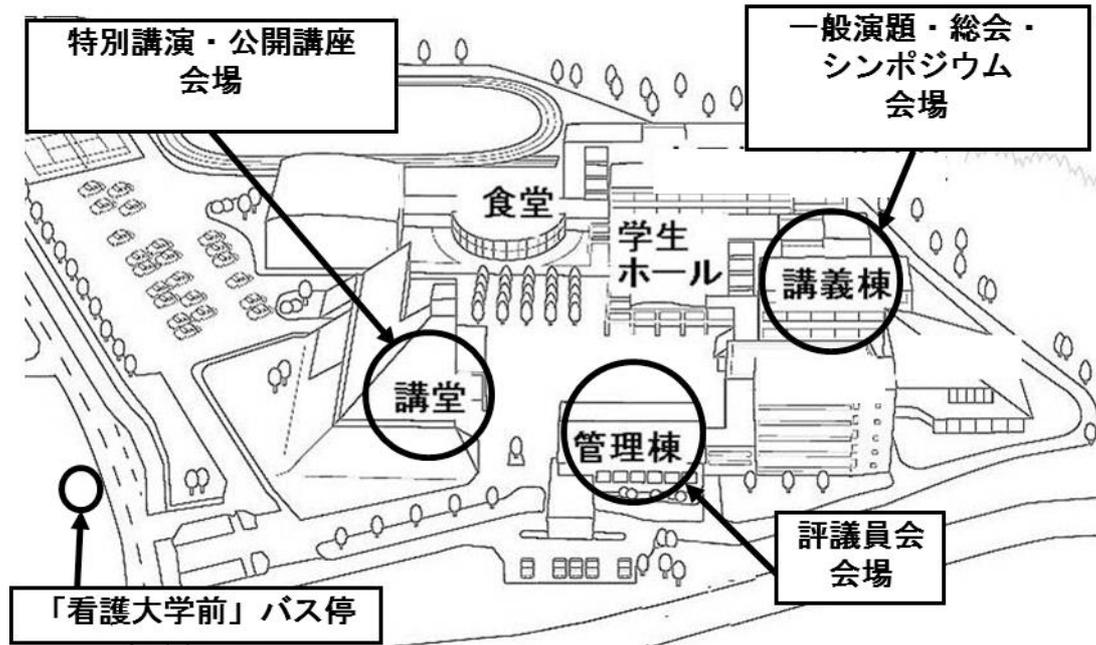
津駅西口 発	看護大学前 着
8:40 (定期)	8:51 (定期)
9:15 (臨時)	9:25 (臨時)
9:40 (定期)	9:54 (定期)

看護大学前 発	津駅西口 着
13:54 (定期)	14:07 (定期)
14:51 (定期)	15:07 (定期)
16:30 (臨時)	16:40 (臨時)
16:51 (定期)	17:04 (定期)

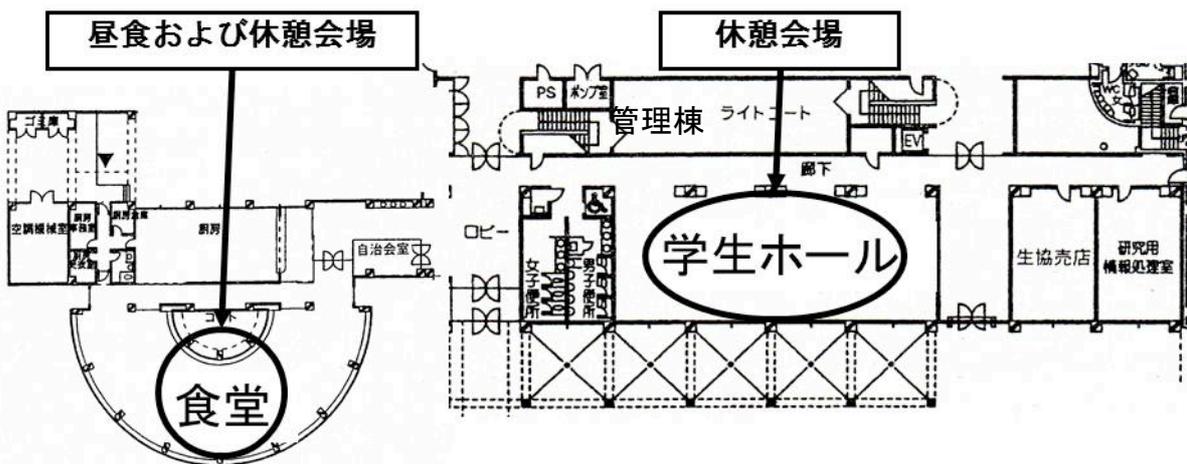
- ②「津駅」西口よりタクシーで10分

(運賃は1600円程)

## 会場全体案内図



## 昼食及び休憩会場案内





## 一般演題（口演）

○ 大講義室 10:15～11:25

『災害支援・結核・人材育成』

座長：三重県健康福祉部医療対策局

医療政策総括監兼次長 森岡 久尚

番号	演題名	発表者
A-1	地域における災害医療体制の構築に向けた保健所の取り組み	中根 真由美 他 三重県桑名保健福祉事務所
A-2	東日本大震災における諸活動について ～福島県伊達郡国見町における223日間の災害派遣などから～	北田 誠治 津市職員（土木技師） 日本青年国際交流機構会員 Vocal Ensemble《EST》元団員
A-3	紀宝町における、心のケアを必要とする台風12号被災者を抽出するための調査項目を検討することを目的とする事例調査研究	二村 昭 紀宝町役場

座長：静岡県中部健康福祉センター

医監兼保健所長 竹内 浩視

番号	演題名	発表者
A-4	外国人結核患者の支援体制づくり	伊藤 利恵 他 愛知県豊川保健所 他
A-5	無料低額宿泊所健診の実施状況について ～実施結果と福祉との効果的な連携について～	近藤 洋子 他 昭和保健所
A-6	公衆衛生医師の人材確保・育成に関する調査について	島田 晃秀 三重県松阪保健所
A-7	三重県における医師確保の取組と今後	森岡 久尚 三重県健康福祉部医療対策局

○ 中講義室1 10:15～11:25

『予防活動の新たな取り組み』

座長：藤田保健衛生大学 医学部 公衆衛生学教室  
教授 八谷 寛

番号	演題名	発表者
B-1	健常成人集団での血清脂肪酸構成とカロテノイドとの関連	井村 陽介 他 名古屋大学 医学系研究科 病態解析学 他
B-2	ヘリコバクター・ピロリ感染と血清鉄との関連	中川弘子 他 名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学 他
B-3	ヒト集団におけるドコサヘキサエン酸 (DHA) 摂取と血漿、赤血球膜組織リン脂質の脂肪酸構成との関連 ～ 食事介入研究 ～	渡邊 美貴 他 名古屋大学大学院医学系研究科 医療技術学専攻病態解析学講座 愛知県がんセンター研究所 他

座長：名古屋大学大学院 医学系研究科予防医学  
准教授 若井 建志

番号	演題名	発表者
B-4	北海道 Y 町における血漿葉酸値と総ホモシステイン値	福田 奈菜 他 名古屋大学大学院 医学系研究科 予防医学 他
B-5	PCR-CTPP 法を用いたモルヒネの副作用発現予測に有用な Genotyping	田村 高志 他 名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学
B-6	放射能泉利用施設における水中ラドンの存在実態とその利用に伴う被ばく線量	森 康則 他 三重県保健環境研究所 他
B-7	スマートフォンによる高齢者の健康サポートへの活用方法と可能性について	渡邊 全美 株式会社アルヴァス

○ 中講義室2 10:15～11:25

『小児・母子・学校保健』

座長：三重県立看護大学 保健学

客員教授 西口 裕

番号	演題名	発表者
C-1	母子保健における各機関および地域との連携から得られるもの～支援現場より報告	上田 紀子 他 名張市役所 健康支援室
C-2	志摩市の児童生徒の喫煙環境と意志行動の関連について	岡 憲子 他 志摩市 健康推進課 他
C-3	地域保健と学校保健の協働による学童期の生活習慣病対策事業モデル～愛知県学童期生活習慣病対策マニュアルについて	山崎 嘉久 他 あいち保健医療総合センター 愛知県小児保健協会 他
C-4	名古屋市立大学医学部学生の喫煙に対する意識	鈴木 貞夫 他 名古屋市立大学大学院 医学研究科 公衆衛生学分野

座長：あいち小児保健医療総合センター

保健センター長 山崎 嘉久

番号	演題名	発表者
C-5	熟達助産師の産褥早期における愛着形成支援に関する認識	清水 香苗 他 伊勢赤十字病院 NICU/GCU 他
C-6	愛知県における小児結核の現状(第2報)	犬塚 君雄 岡崎市保健所
C-7	三重県における小児のウイルス性下痢症について	楠原 一 他 三重県保健環境研究所

○ 中講義室3 10:15～11:25

『疫学』

座長：岐阜大学大学院 医学系研究科疫学・予防医学分野

教授 永田 知里

番号	演題名	発表者
D-1	広島および長崎における小児期原爆被爆者のがん死亡に関する研究	渡邊 智之 他 愛知学院大学 心身科学部 健康栄養学科 他
D-2	前糖尿病患者における加糖清涼飲料水の摂取は2型糖尿病発症リスクを有意に高める	上村 真由 他 名古屋大学大学院 医学系研究科 他
D-3	N市職員における喫煙率の推移	東端 孝博 他 名古屋大学医学系研究科 予防医学
D-4	喫煙と体重変化との関連	玉井 裕也 他 岐阜大学大学院医学系研究科 疫学・予防医学分野

座長：三重県桑名保健福祉事務所

所長 長坂 裕二

番号	演題名	発表者
D-5	男女別にみた特定健診未受診者の社会経済的特性	西田 友子 他 椋山女学園大学看護学部 他
D-6	三重県における老保健診および特定健診データ分析による健康課題の把握について	福田 美和 他 三重県保健環境研究所 他
D-7	静岡県高齢者コホート調査に基づく、運動・栄養・社会参加の死亡に対する影響について	平山 朋 他 静岡県健康福祉部 健康増進課 他

○ 講義室1 10:15～11:25

『疫学・食品衛生』

座長：三重県保健環境研究所

所長 山口 哲夫

番号	演題名	発表者
E-1	気象因子と不慮の事故による死亡の関連の研究	明神 大也 他 浜松医科大学健康社会医学講座
E-2	日本人女性におけるエクオール排泄状況に関連する因子について	辻 美智子 他 岐阜大学大学院医学系研究科 疫学・予防医学分野 他
E-3	科学的根拠に基づいたハンバーグの加熱調理に関する指導及び啓発について	小島 陽三 他 名東保健所 他
E-4	エコ箸の衛生について	三井 智美 他 名古屋市東保健所 生活環境課 食品衛生特別監視班

○ 中講義室4 10:15～11:25

『高齢者対策・保健指導』

座長：あいち健康の森健康科学総合センター、あいち介護予防支援センター  
センター長 津下 一代

番号	演題名	発表者
F-1	医療機関の高齢者虐待対応の実態調査から連携促進を図る--虐待防止リーフレットを用いた啓発について--	伊藤 大輔 他 あいち介護予防支援センター
F-2	地域主体の健康づくりの現場から～地域包括ケアの視点から保健予防の果たす役割について～	柴垣 維乃 他 名張市役所 健康支援室
F-3	ソーシャルマーケティングの視点を踏まえた保健指導プログラムの開発と検証	増田 美和 他 公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団 他
F-4	高齢者施設における結核の知識や理解の実態に関する報告	太田 瑞穂 他 愛知県衣浦東部保健所 他

座長：四日市看護医療大学 地域看護学  
准教授 後藤 由紀

番号	演題名	発表者
F-5	保健指導で使用する用語のイメージ把握の試み	奥山 みき子 三重県立看護大学
F-6	あいち健康の森健康科学総合センターにおける特定保健指導効果の検証	中村 誉 他 愛知県健康づくり振興事業団 他
F-7	名古屋大学医学部附属病院 CKD 外来における食事指導後の減塩効果	鈴木 香緒理 他 名古屋大学大学院医学系研究科 看護学専攻 他

## 一般演題（示説）

○ 多目的室 10:15～11:25

『予防活動の新たな取り組み』

座長：名古屋市立大学大学院医学研究科公衆衛生学分野

准教授 小嶋 雅代

番号	演題名	発表者
G-1	イントロン1のLRP2 rs2544390が日本人の血清尿酸値（SUA）に及ぼす影響	須磨 紫乃 他 名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学 他
G-2	伊賀市におけるピロリ菌除菌事業	菱田 朝陽 他 名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学 他
G-3	喫煙者、非喫煙者でのABCA1遺伝子多型と血清HDLコレステロール値に関する検討	杢野 純一郎 他 名古屋大学 医学系研究科 予防医学 他
G-4	健常成人集団での血清脂肪酸構成と動脈硬化指標との関連	近藤 高明 他 名古屋大学大学院 医学系研究科 医療技術学専攻 病態解析学 他
G-5	循環器病棟におけるせん妄予防への取り組み ～光療法を実施して～	中村 由美 他 市立四日市病院 循環器科
G-6	リウマチ専門医の職務遂行プロセスの構造的理解—医師に対するフォーカスグループの探索的分析から—	肥田 武 他 名古屋大学大学院 教育発達科学研究科 博士課程 後期課程 他
G-7	長期罹患者はリウマチ治療の変化をどのように感じているか—フォーカスグループによる質的研究—	小嶋 雅代 他 名古屋市立大学大学院 医学研究科・公衆衛生学分野 他

『産業・母子・歯科保健』

座長：三重産業保健推進センター

所長 和田 文明

番号	演題名	発表者
H-1	小規模事業場における外国人労働者を対象とした参加型職場改善トレーニングの試みとその成果	毛利 一平 他 三重大学大学院医学研究科 公衆衛生・産業医学分野 他
H-2	30代のストレスとその関連要因について	中西 唯公 三重大学医学部看護学科 地域・老年看護学講座
H-3	妊婦の喫煙～妊婦の喫煙歴とニコチン依存度～	磯貝 恵美 他 愛知県西尾市健康課 他
H-4	健康診査票から把握した3歳児の食品別摂取量の特徴	西出 りつ子 三重大学医学部看護学科
H-5	小・中学校の教員における食育への関心と食行動および食知識との関連	小嶋 汐美 他 浜松大学健康プロデュース学部 健康栄養学科
H-6	「フッ化物洗口」推進事業における歯科保健活動～う蝕予防を目指した歯科保健活動の推進に向けて～	芝鼻 美紀 他 岡崎市保健部
H-7	困難事例への支援におけるネットワーク活動と保健師の役割	森本 光代 他 あいち小児保健医療総合センター

『人材育成・災害支援』

座長：名古屋市健康福祉局

参事 松原 史朗

番号	演題名	発表者
I-1	三重県における新人看護職員研修体制の状況とその効果	野村 由里子 他 三重県健康福祉部医療対策局
I-2	浜松医科大学における地域医療・公衆衛生教育の取り組み	筒井 秀代 他 浜松医科大学医学部 健康社会医学講座 他
I-3	災害支援ナース派遣の現状と課題 ～東日本大震災被災地派遣を経験して見えた看護協会としての後方支援～	中村 米利 他 公益社団法人三重県看護協会
I-4	津市の災害時保健活動マニュアル作成に向けた取り組みの一考察	竹森 さわか 他 津市中央保健センター
I-5	台風による被災者の心のケアに関する質問紙調査（中間報告）	神田 浩路 他 三重大学医学部附属病院 他

『高齢者保健』

座長：浜松医科大学健康社会医学  
教授 尾島 俊之

番号	演題名	発表者
J-1	認知症予防教室「頭いきいき教室」の取組みの紹介と検証 ～今後の教室展開に向けて～	酒井 貴久子 他 北名古屋市役所 高齢福祉課 介護予防担当
J-2	高齢者の心身の健康維持のための方策とその影響要因について ～地域高齢者の健康生活調査結果から～	水野 かがみ 他 中部学院大学 他
J-3	「らくらく貯筋体操」継続による運動機能の効果～5年継続して～	玉川 夏子 他 愛知県尾張旭市役所 健康福祉部健康課
J-4	高齢施設入所者に対する音楽療法の有効性に関する研究	大森 由美子 他 東海学院大学バイオサイエンス 研究センター 他
J-5	所得・学歴による平均寿命格差の推計	尾島 俊之 他 浜松医科大学 健康社会医学講座 他